

わたぼうし

第107号

平成30年6月1日発行
青森県東津軽郡平内町
大字盛田字堤ヶ沢126
救護施設 白鳥ホーム
TEL (017) 755-3274
FAX (017) 755-2698

<http://www.hakuchou-home.jp/>
e-mail: hakuchou-home@minos.ocn.ne.jp



花見会

白鳥ホームの桜も満開を迎えた4月24日、花見会が開催されました。

あいにくの雨となり、桜を見ながらとはなりませんでしたが、体育館には露店が並び、余興ではつなぎ隊のダンスに大盛り上がり！

たくさんのボランティアの方々のご協力のもと、大盛況の一日となりました♪



白鳥ホームの目指すもの



施設長 川邊 智

白鳥ホームは「地域とともに明るく豊かな生活をめざして」を理念として掲げています。つまり、利用者の基本的人権を保障し主体的な自己実現の支援をすること、その豊かな生活の実現を目指しています。

しかし、個々のニーズは多岐にわたっています。それらに対応するためには施設内サービスだけではなく、地域におけるネットワークを構築し総合的な福祉サービスを提供しなければなりません。さらに公益的視点から、そのサービス対象は施設利用者に留まらず、地域の住民も含めた地域全体が明るく豊かな生活ができるように、当施設が地域から必要とされる社会資源の一つとして機能することを目指しています。

これらの実現のため、白鳥ホームを中心として「地域活動支援センター」「障害者用グループホーム」の運営、さらに公益的な活動として地域の生活困窮者の支援事業を展開していきます。



白鳥ホーム

理念

「地域とともに明るく豊かな生活をめざして」

基本方針

- 1 利用者の基本的人権を保障し、主体性を尊重した自己実現の支援をする。
 - (1) 利用者を独立した人格として尊重し、人権の擁護に最大限努める。
 - (2) 利用者が主体的に自己実現を図れるよう、できる限り支援する。
- 2 利用者の多様なニーズに対する福祉サービスを総合的に提供する。
 - (1) 利用者の個々の生活に対応したサービスを提供する。
 - (2) ノーマライゼーションの考え方を踏まえ、「ともに生きる」ための生活環境を構築する。
- 3 地域の社会資源におけるネットワークを構築し、地域に根ざした施設を目指す。
 - (1) 他法、他機関を含めた地域の社会資源とのネットワークを活用し、利用者・地域住民のニーズに応じた支援を提供する。
 - (2) 施設が地域の社会資源として機能する事を目指す。
- 4 よりよい支援を行うには、職員の高いモラルと職務に対する専門性が不可欠であることから、職員は常に自己研鑽に励む。
 - (1) 職場内研修を意欲的に実施し職場外研修にも積極的に参加する。
 - (2) 各業務に役立つ専門資格を取得できるよう、職場として支援する。



祝 瑞宝双光章 受章



介護支援第一課長
兼介護支援第二課長
荒内 護

陽春の候、皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、私事になりますが、平成三十年の春の叙勲において、図らずも瑞宝双光章の榮譽に浴しましたことをご報告させていただきます。

昭和五十二年の春、当白鳥ホームに勤務致しましてから約四十年、色々な事もありましたが今日まで無事に勤務を全う出来たのは、利用者、職員は勿論ですが、ご家族と地域の方々の温かいご理解、ご協力があったからこそと、心より感謝、お礼申し上げます。今後、白鳥ホームは勿論、地域福祉の発展に微力ながら貢献してまいる所存でありますので、どうか今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



ひまわりの会 新役員



「これから1年間、よろしくお願いします！」

- ・ 会長 遠藤恵美子
- ・ 副会長 氷見 縣一
- ・ 会計監事 船橋 正人
- ・ 運営委員 加藤 孝一
- 平野 文明
- 三上 真生
- 中西 順子
- 篠塚えき子

室内レクリエーション



3月20日、室内レクリエーション大会が行われ、利用者とボランティアの青森県立青森東高等学校平内校舎の生徒さん、村田玲子さんが一緒に体を動かし楽しみました。



お疲れ様でした



介護支援第二課長
畑井 綾子

私は、四十年近く勤めさせて頂きました白鳥ホームをこの三月末をもって定年退職することになりました。
利用者の方々と日々共に汗を流し、笑い、悩み、時には励まされ歩んできた道のりでした。しらすゆき、ハイッ花つばきが開設され、地域に根ざした施設として、今後とも一層の発展を願っております。
長い間仕事を継続できたのは、ひとえに施設長をはじめ諸先輩方、職員、利用者の方々のご理解とご指導による賜物と心より感謝しております。
ありがとうございます。



副主任介護支援員
濱田留美子

この度、三十八年間勤めさせて頂きました白鳥ホームを三月末で定年退職いたしました。
多くの方々にご指導いただきましたことを重ねて感謝申し上げます。
長い間大過なく勤めさせて頂きましたことを大変喜んでおります。
白鳥ホームで学んだことや経験したことは、私の人生において何ものにも代えがたい財産だと思っております。これまで本当にありがとうございました。

よろしく願っています



介護支援員
倉内 諒

初めまして。平内町出身の倉内諒です。介護福祉士として尊厳ある介護を忘れず、明るく頑張りたいと思いますので、よろしくお願致します。
趣味はお菓子作りと散歩です。アウトドアな趣味を見つけていきたいと思っております。



パート職員
飯田 智広

四月から、しらすゆきで働かせて頂いております飯田です。
多くの人の共有の架け橋となれるように貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願致します。



パート職員
澤田すみ子

四月から、はまなす棟のパート職員として、主に洗濯作業や掃除などを行っています。まだまだ慣れないことばかりで戸惑うこともありますが、皆さんのために一生懸命頑張っていきたいと思っております。

苦情解決

苦情の内容

(平成29年4月から平成30年3月まで)

- 食事に関するもの 0
- 看護・医療に関するもの 0
- 生活支援に関するもの 0
- 職員の対応に関するもの 0
- 利用者間に関するもの 0
- 個人の財産管理に関するもの 0
- 制度に関するもの 0
- その他処遇に関するもの 0
- 苦情には至らなかった相談 0

合計 0

※白鳥ホーム苦情解決第三者委員

岡本 佐藤 守氏
佐藤 むつ子氏

これからの行事

- ・六月 運動会
- ・七月 納涼祭
- ・七月 ショッピング
- ・八月 ふくしねぶた
- ・八月 青森県障害者スポーツ大会

編集後記

桜の花もアジサイに移り変わり初夏を感じさせますが皆さまいかがお過ごしでしょうか。
白鳥ホームでは六月十日に運動会が開催されます。皆様のお越しをお待ちしております。